

2013年2月2日(土)

受付10:00～開会10:30～

□午前の部 開会行事

基調講演 小畑隆資 実行委員長

10:30～12:00

□午後の部 分科会(裏面に掲載)

13:00～16:30

岡山市勤労者福祉センター

5F 体育集会室、他

岡山市北区春日町5-6

電話 086-233-8311

■参加費

一般1,000円

(障害者、学生500円)

■主催

岡山県地域人権問題研究集会実行委員会

岡山県地域人権運動連絡協議会

財団法人岡山県民主教育研究会

・事務局 岡山市北区下伊福西町1-53

電話 086-253-2611 fax 086-253-6722

■会場案内図



人権と連帯の花ひらく岡山に
岡山県地域人権問題研究集会
2013
— 憲法が輝く地域づくり —



—ぜひ、ご参加下さい—

わたしたちは、「憲法を暮らしと政治に活かす」ことを課題に、昨年2月に「岡山県地域人権問題研究集会2012」を開催しました。その背景には、「格差社会」や「無縁社会」の拡大、さらには3.11東日本大震災と福島第一原発事故など、ないがしろにされる人権と地域社会の崩壊といった現実がありました。

ところが、その後の野田民主党政権においても、安倍自民政権においても、政治は、地域社会の暮らしと絆の再建については、個人と地域に「自己責任論」を押しつけてみずからの政治の責任を放棄したままです。しかも、安倍政権は、崩壊しつつある地域社会の絆を、もっぱら、震災や対外危機を声高に煽ることによる「総動員」的結集によって再構築しようとしています。その最終目標が、「国防軍」構想であり憲法破壊であることは言うまでもありません。

憲法破壊を許さず地域に人権と連帯のネットワークを築き上げることを目的に、「岡山県地域人権問題研究集会2013」を開催いたします。多数のみなさんのご参加を呼びかけます。

□お願いとおことわり

会場へは公共交通機関をご利用下さい。また、当日、会場付近は休日でもあり飲食店がありません。弁当券をお茶付き800円で販売します。

□保育室用意します。一人につき、おやつ代300円が必要です。予約必要

[午後の部] 分科会は6つあります。会場はすべて岡山市勤労者福祉センター内の会議室です。

第1分科会「人権」

現代社会における一人ひとりが解決を迫られている諸問題はたいへん多様化しかつ複雑化しています。

解決へのとりくみにあたっては、生命、自由及び幸福追求の権利を最大限尊重する憲法13条をはじめ、基本的人権が共通視点として捉えられる必要があります。具体的な人権をめぐる課題を報告するなかで、今なぜ人権か、人権をめぐる現状と課題を探り、その解決の方向を多面的に論議しましょう。

第2分科会「福祉」

民自公3党談合により「社会保障と税の一体改革」と称して消費税増税法・社会保障制度改革推進法の成立が強行されました。

これをもとに今後、「自立・自助」を基本とする社会保障改悪が本格的にすすめられこととなります。総選挙の結果、民主党には厳しい審判が下されましたが、自・公政権が復活することによってますます改悪に勢いがつきそうです。このような下で生活保護、介護、子どもの貧困など現状を出し合い展望を話し合しましょう。

第3分科会「教育」

学力って何だろう？

いい点を取らして、いいところへ就職させて、いい給料をとらせて、と思っていたけど、行きたいところは、どこも正規採用の枠が少ない上に、非正規があたりまえみたいで、将来がとても不安なんだけど……。

いじめも心配なんだけど、学力といじめは関係があるの？

子どもたちの学力問題の、今とこれからを、親と教職員で考え合しましょう。

第4分科会「労働」

労働組合の役割についての現状と課題を交流し研究します。国家公務員・地方公務員や民間企業の労働組合、あるいは大学・高校などの教員組合など、それぞれの職場における組合と組合運動の現状を交流します。

そのなかで、労働組合の役割について、人権を基軸に、市民の視点、あるいは階級の視点、そして地域といった視点から検討します。憲法第27条・28条を中心に日本国憲法を労働の場で実現する方策をともに議論しましょう。

第5分科会「地域」

地域における福祉・教育・労働等の問題を住みやすい「まちづくり」の観点からとらえ、解決をはかる道筋を明らかにしていきます。

貧困と格差、少子高齢化、非正規労働と就職難が社会問題化する一方で、困難に立ち向かう住民相互の多面的な取り組みは、震災等の教訓をいかした新たな住民運動や希薄になった「きずな」の重要性を再認識させています。防災・安心・安全の課題と併せて、昨年につき、住民本位の地域づくりをともに検証していきましょう。

第6分科会「平和・環境・エネルギー」

人権・民主主義・平和を掲げた日本国憲法は、「21世紀」の指針とならなければならないと思います。

憲法改正・原発容認勢力が台頭するなか、平和・環境・エネルギー問題の現状と課題(憲法改悪・脱原発・未来のエネルギー・地球環境など)について、日本国憲法の視点にたって実例を検討し、世界のなかの日本の展望を明らかにしていきましょう。

「岡山県地域人権問題研究集会2013」2月2日(土) 参加申込書

(一申し込みは、1月20日頃までをお願いします)

フリガナ

氏名

住所/所属 〒

※希望分科会の番号を○で囲んで下さい。お弁当予約必要な方は「要」を○で囲んで下さい。

希望分科会 第1 第2 第3 第4 第5 第6

保育希望の方 子どもの氏名()、 才

子どもの氏名()、 才 弁当(お茶付き800円) 要()個・ 不要